

“体育会学生のトリセツ”シリーズ

23卒体育会学生 就職活動状況調査レポート 【九州】

2021年12月調査

2022年2月発行



株式会社スポーツフィールド

目次

1. 就職活動状況調査

1.1	就職準備イベントの参加有無	4
1.2	OBOG訪問に対する意向	4
1.3	OBOG訪問の実施状況	5
1.4	OBOG訪問を実施した経緯	5
1.5	インターンシップ参加社数	6
1.6	参加したインターンシップの時間	6
1.7	参加したインターンシップ	7
1.8	プレエントリー社数	8
1.9	面接受検社数	8
1.10	内々定社数	8
1.11	内々定の経緯	9

2. 志望する条件

2.1	志望する業種	10
2.2	志望する職種	11
2.3	志望する勤務地	11
2.4	企業選択のポイント	12
2.5	将来のキャリア	12

調査概要

調査対象：2023年3月卒業予定の体育会所属学生

回答者数：272人

調査期間：2021年12月6日～12月24日

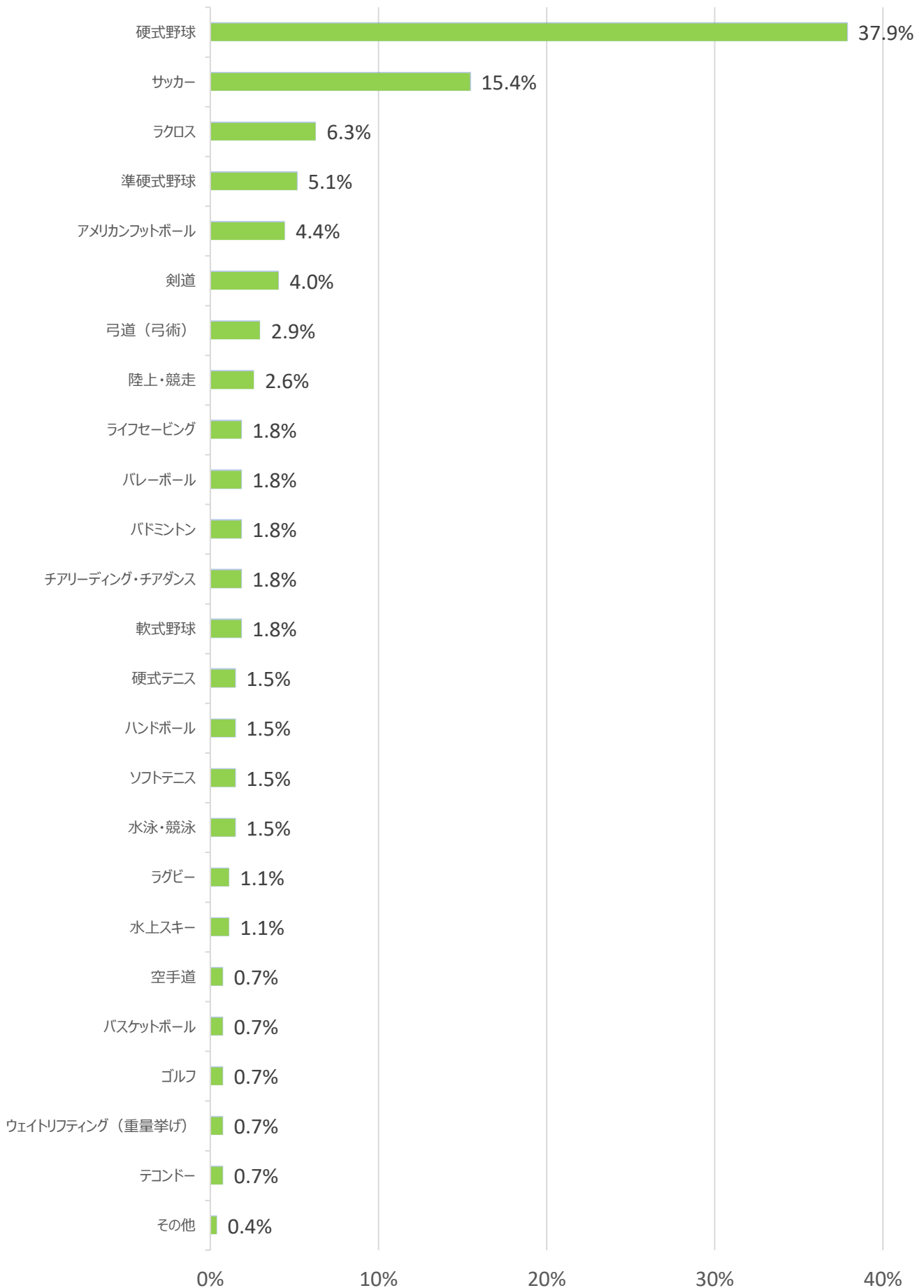
調査手法：インターネット調査

回答者所属大学（25大学）：

鹿屋体育大学,北九州市立大学,九州共立大学,九州国際大学,九州産業大学,九州東海大学,近畿大学,熊本学園大学,熊本県立大学,熊本大学,久留米工業大学,久留米大学,佐賀大学,西南学院大学,崇城大学,東海大学,長崎国際大学,長崎大学,西九州大学,日本経済大学,日本文理大学,福岡工業大学,福岡女学院大学,福岡大学,別府大学（五十音順）

※「四捨五入による計算の丸め誤差」が存在するため、値の合計は100%にならないことがあります

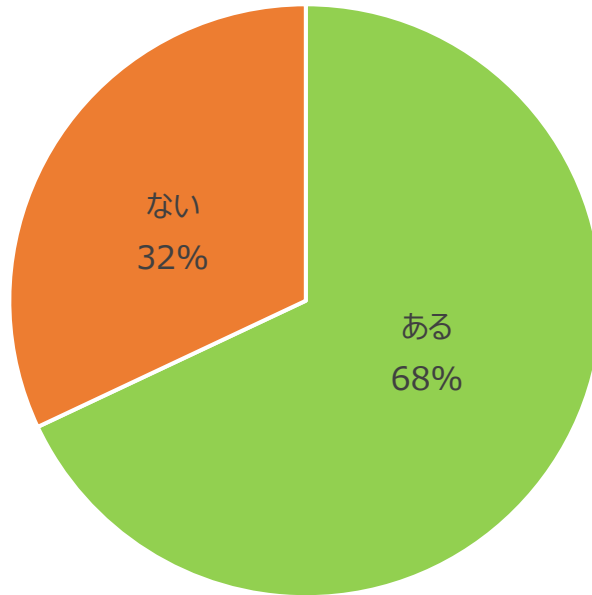
回答者所属部活動



1. 就職活動状況調査

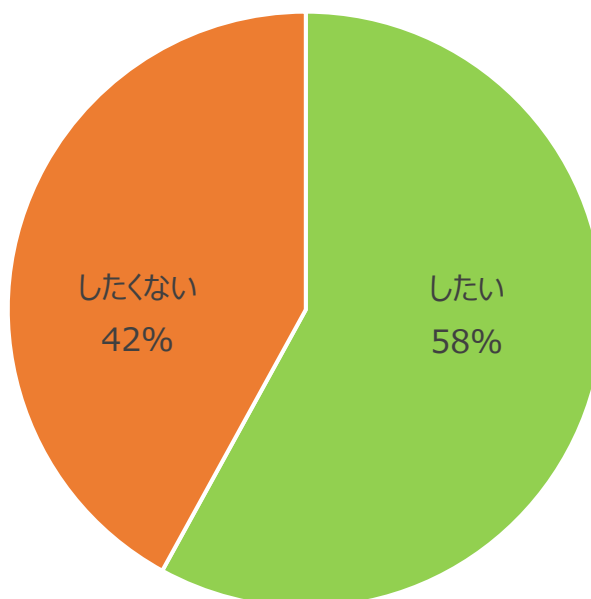
1.1 就職準備イベントの参加有無

就活準備イベントに参加したことがある学生は、68%だった。



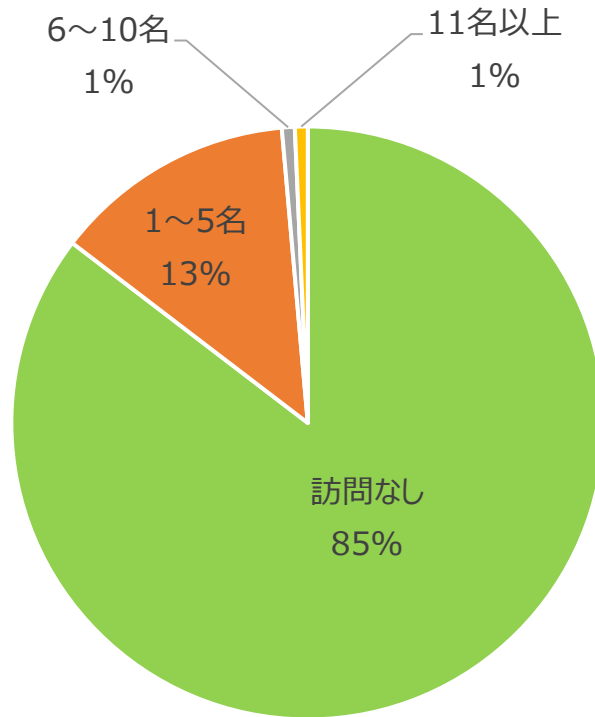
1.2 OBOG訪問に対する意向

OBOG訪問を実施したいと回答した学生は、58%だった。



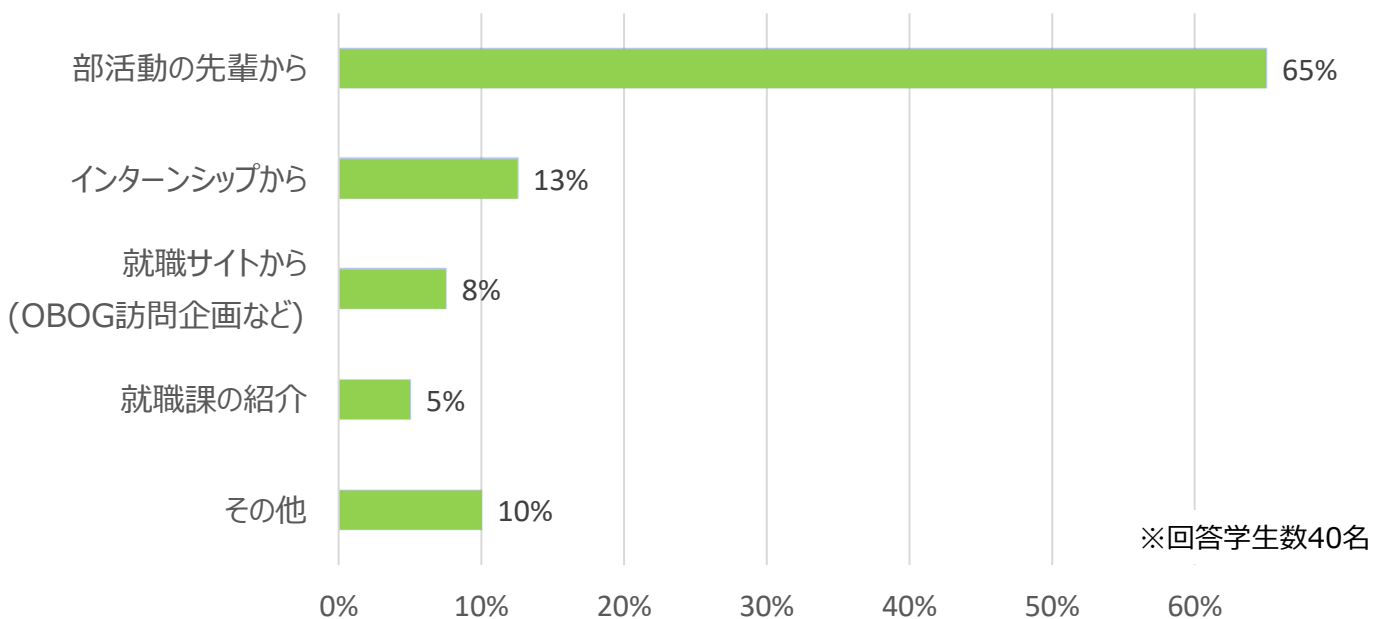
1.3 OBOG訪問の実施状況

OBOG訪問の実施状況については、85%の学生が【OBOG訪問をしたことがない】と答えた。



1.4 OBOG訪問を実施した経緯

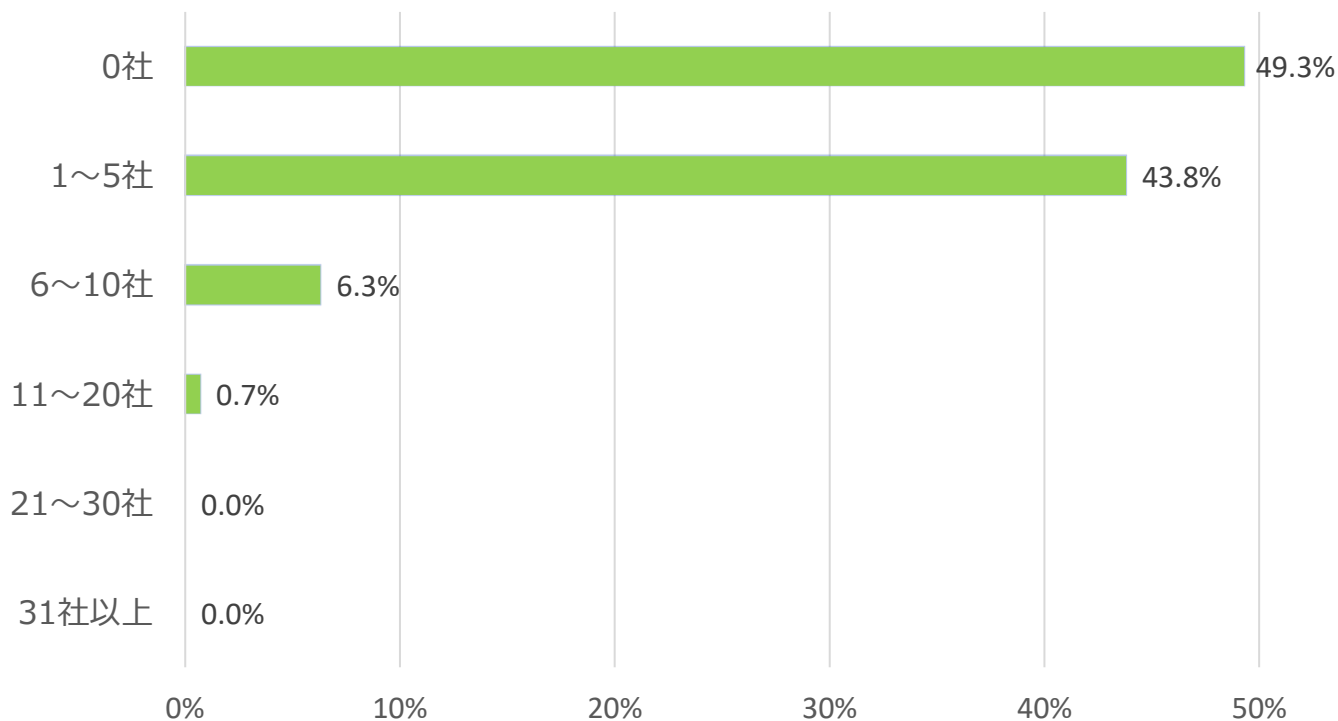
OBOG訪問を実施した経緯として、65%の学生が【部活動の先輩から】と回答した。



1.5 インターンシップ参加社数

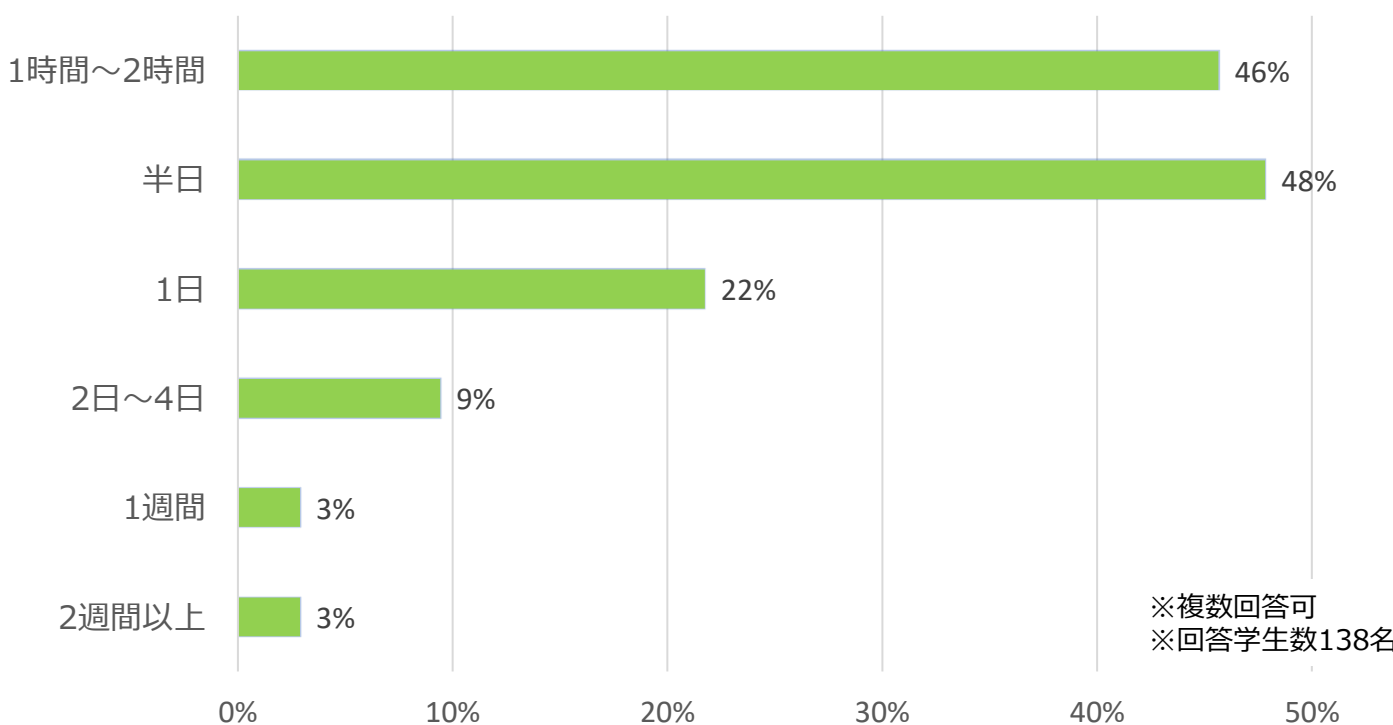
インターンシップに参加した企業数として最も多かったのは【1～5社】となった。

また、約49%の学生はインターンシップに参加したことがなかった。



1.6 参加したインターンシップの時間

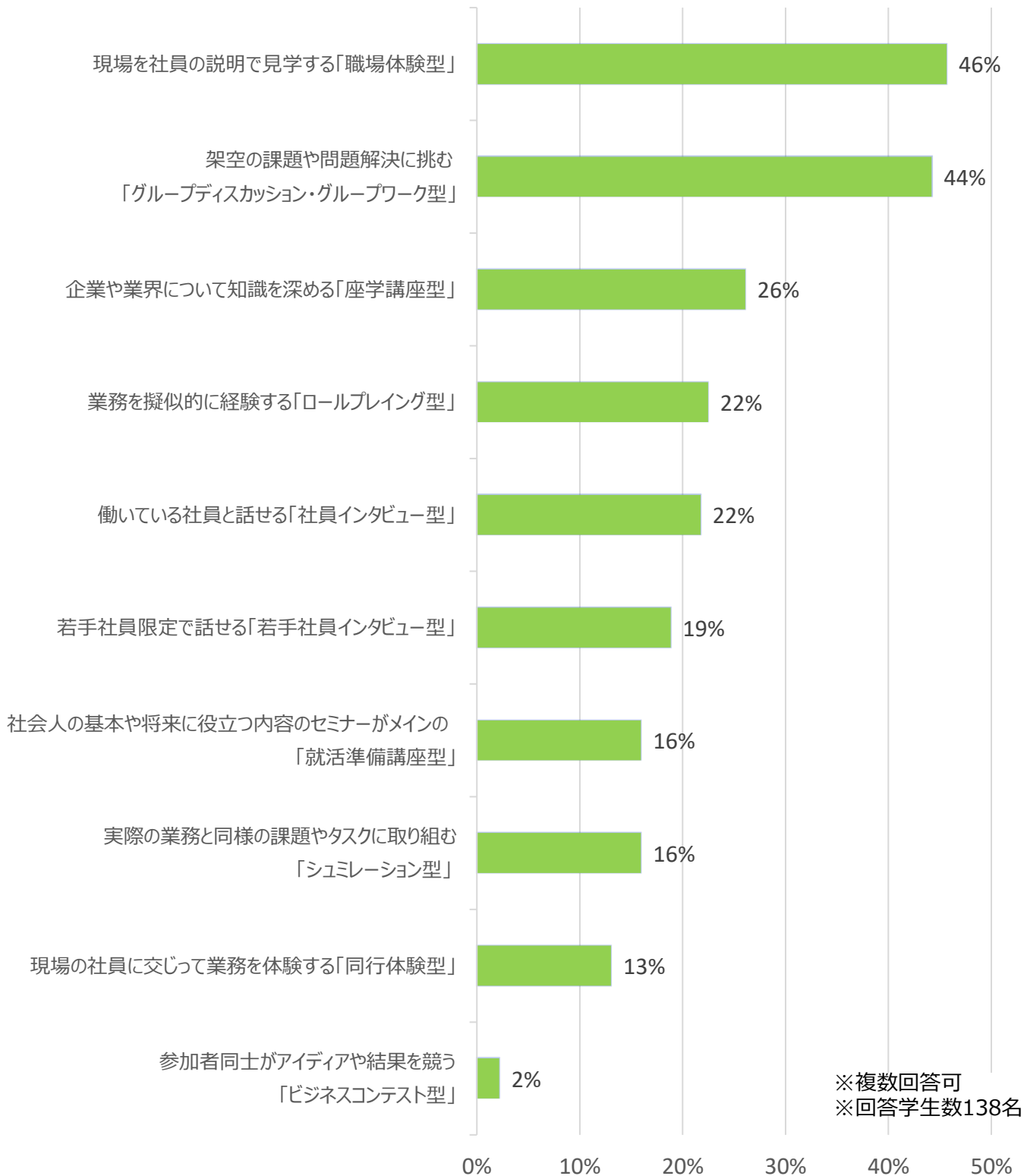
参加したインターンシップの時間として最も多かったのは【半日】となった。



1.7 参加したインターンシップ^o

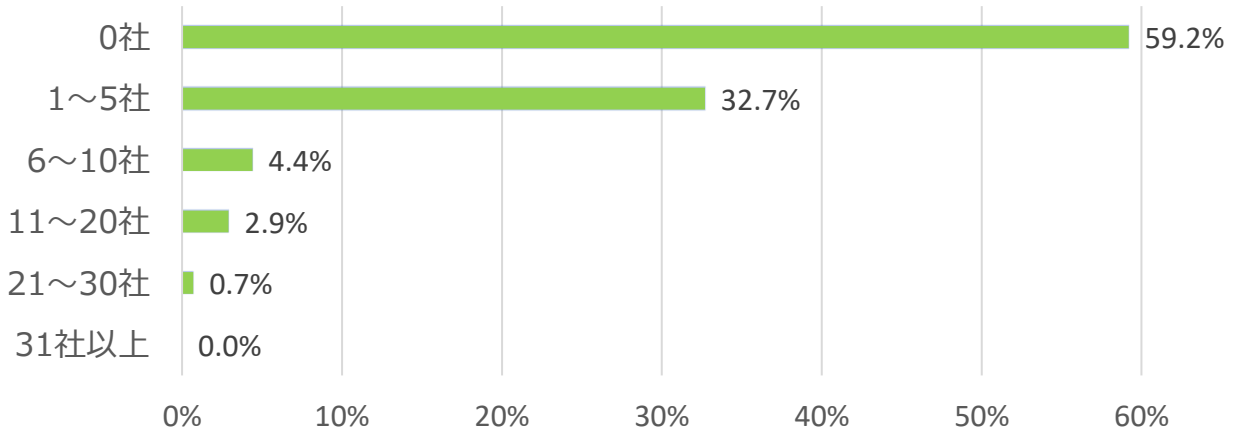
最も多かったのは【現場を社員の説明で見学する「職場体験型」】となった。

次いで【架空の課題や問題解決に挑む「グループディスカッション・グループワーク型」】となった。



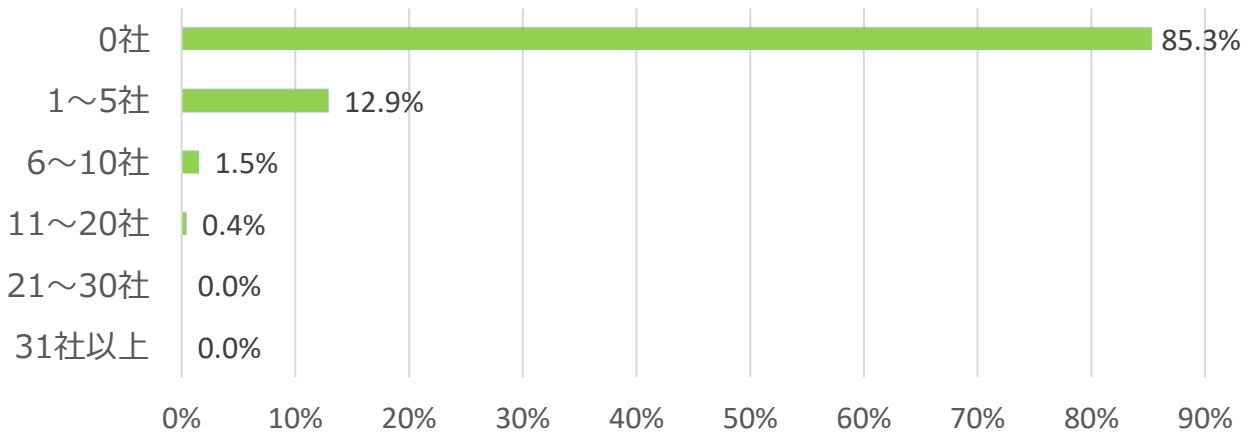
1.8 プレエントリー社数

プレエントリー社数について最も多かったのは【1～5社】となった。また、エントリーしたことがない学生は全体の59%となった。



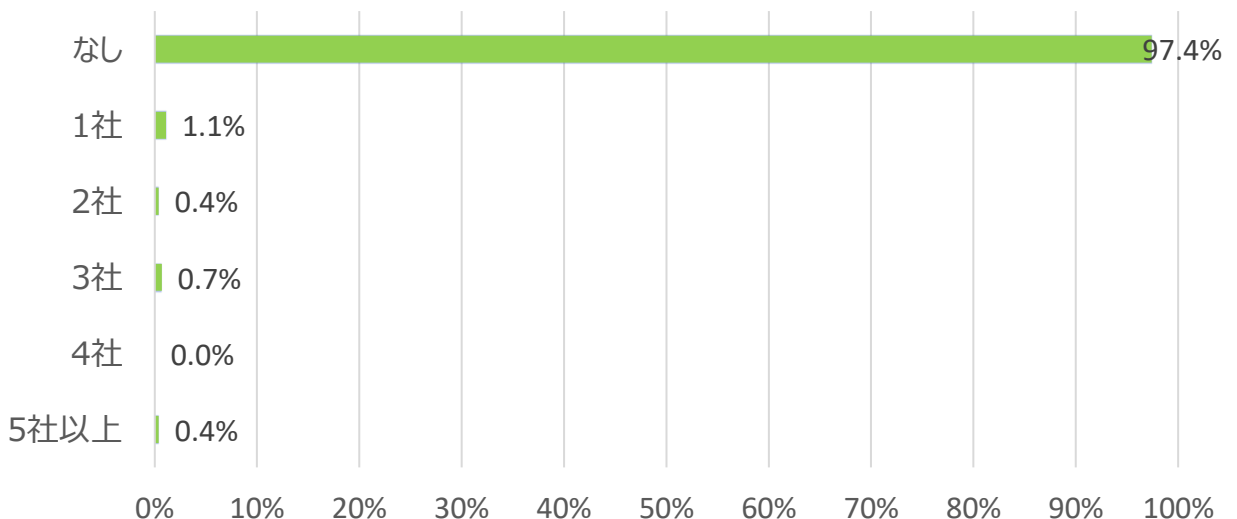
1.9 面接受験社数

面接を受験したことがある社数について最も多かったのは【1～5社】となった。また、全体の約85%はまだ面接を受験したことがないと答えた。



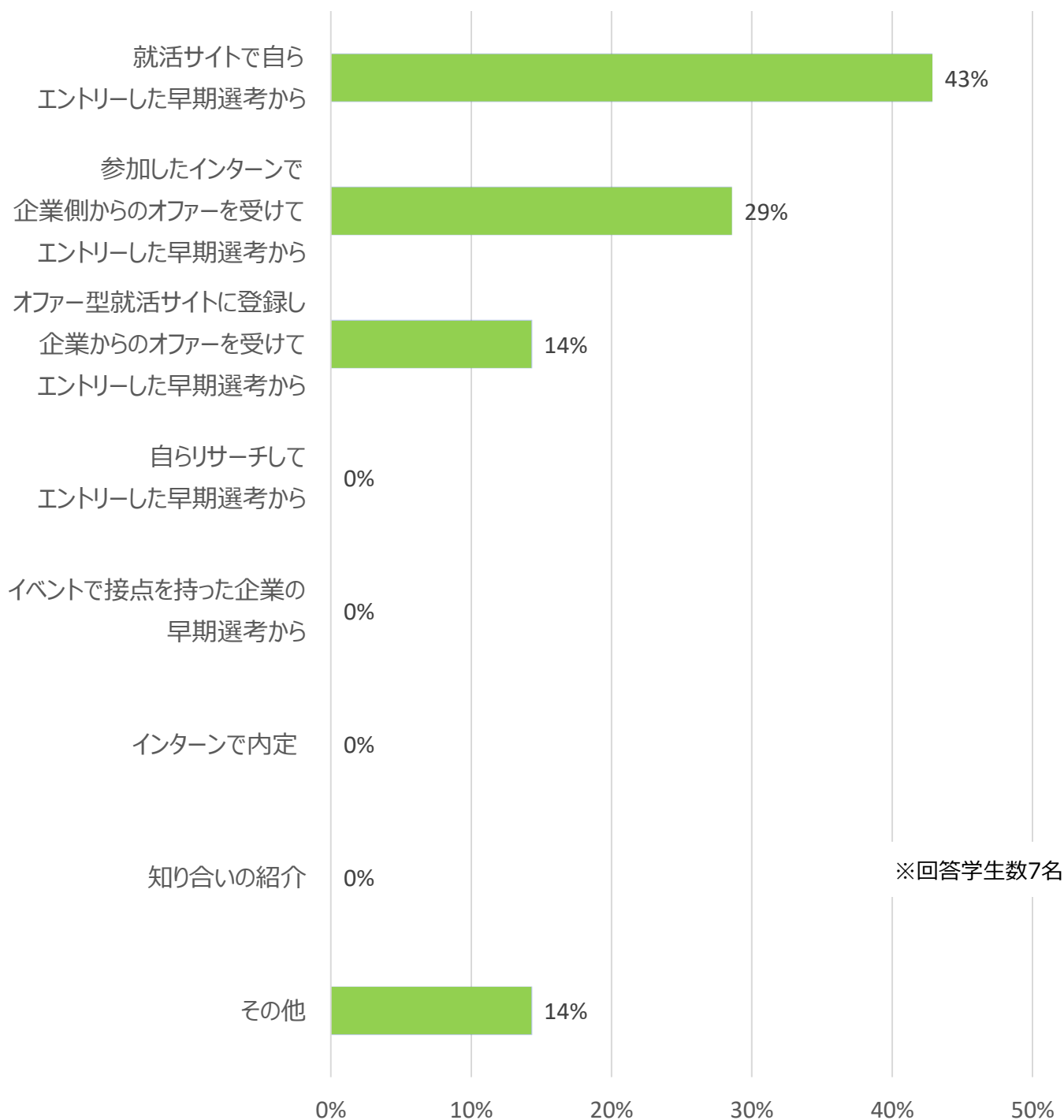
1.10 内々定社数

内々定状況について質問をしたところ、内々定を獲得している学生は2.6%だった。



1.11 内々定の経緯

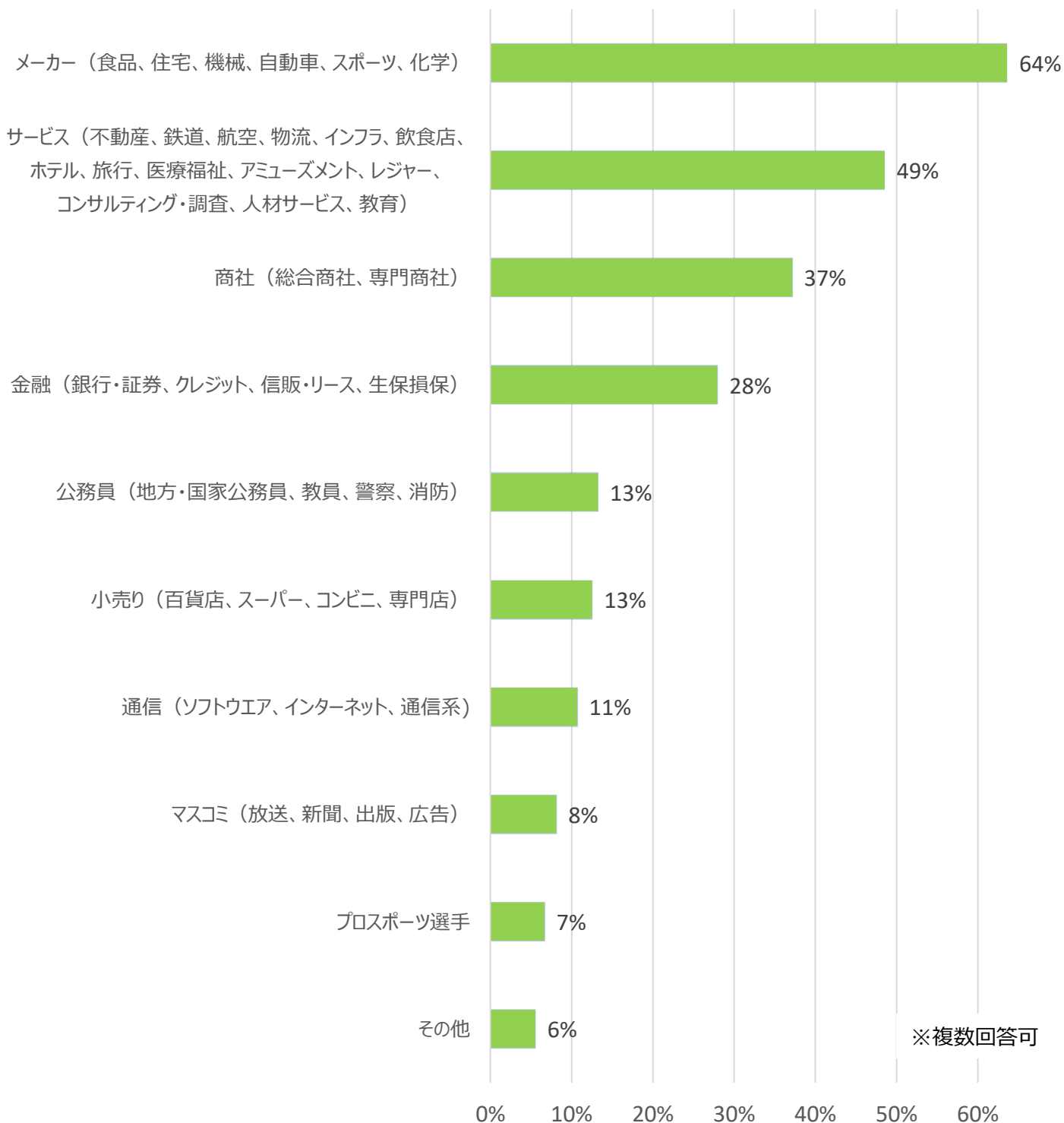
内々定の経緯としては、【就活サイトで自らエントリーした早期選考から】と回答した学生が多く、全体の約4割となった。次いで、【参加したインターンで企業側からのオファーを受けてエントリーした早期選考から】となった。



2. 志望する条件

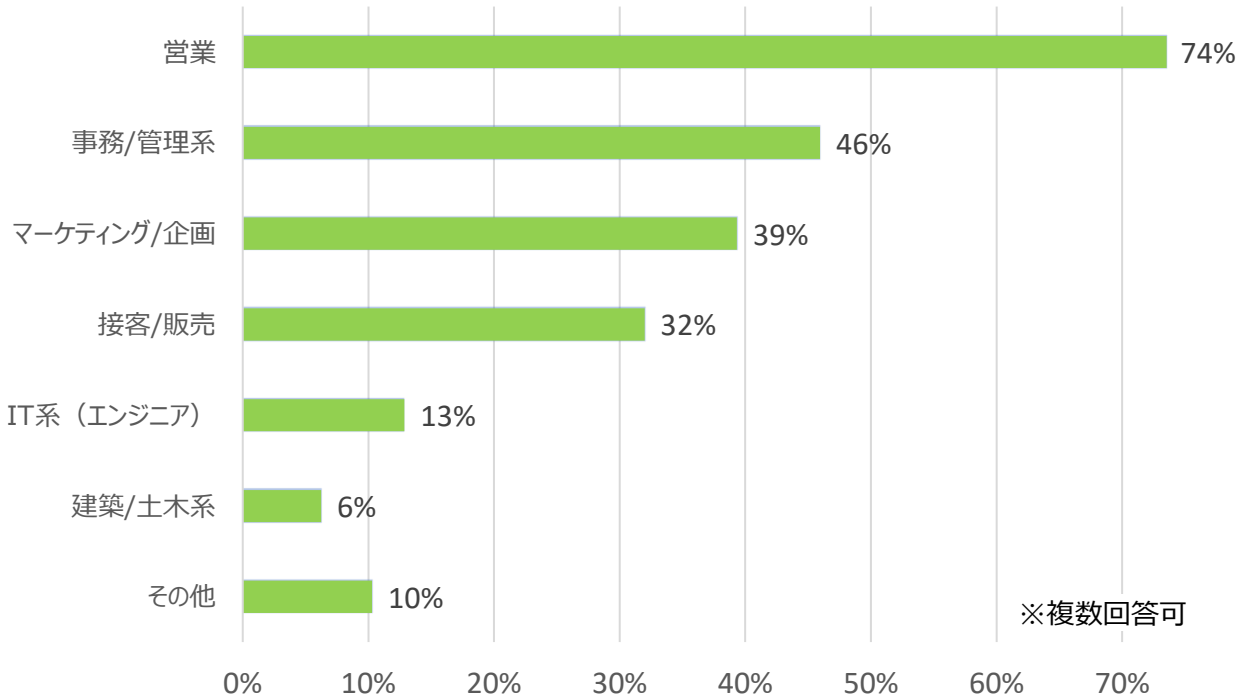
2.1 志望する業種

最も多かったのは【メーカー（食品、住宅、機械、自動車、スポーツ、化学）】となった。
次いで【サービス】、【商社】となった。



2.2 志望する職種

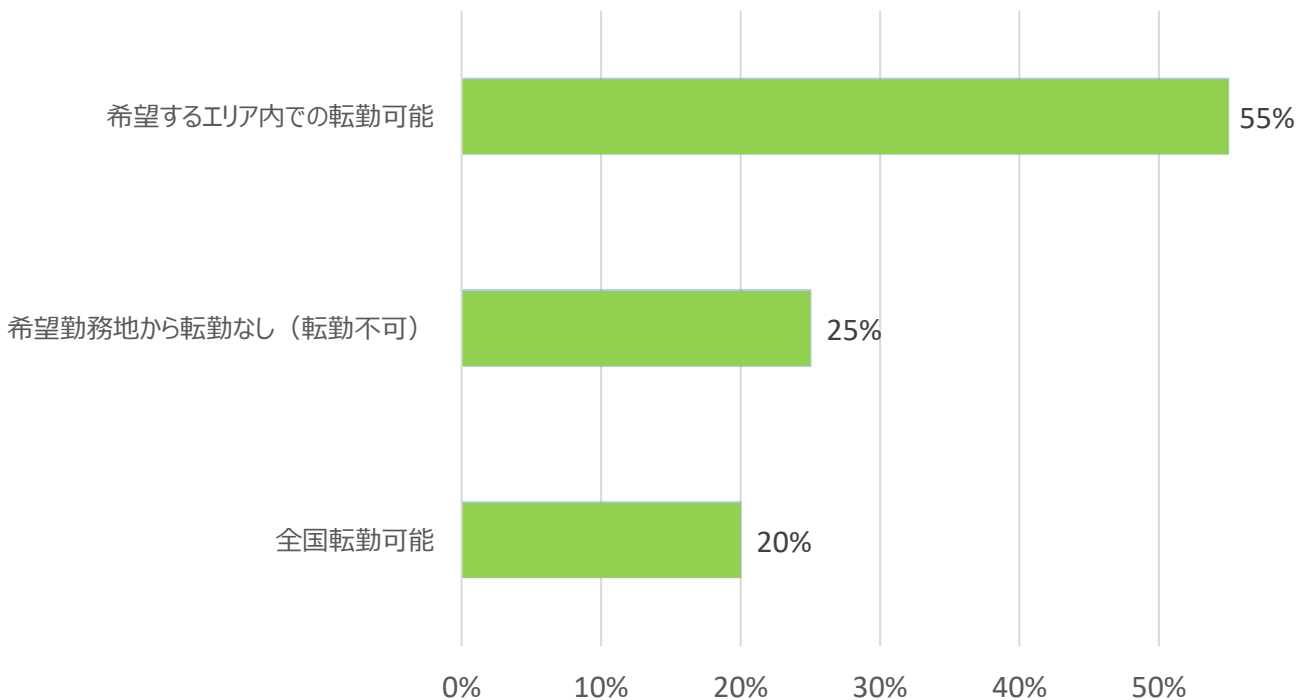
最も多かったのは【営業】となった。次いで【事務/管理系】となった。



2.3 志望する勤務地

【希望するエリア内での転勤可能】と回答した学生が最も多く、55%だった。

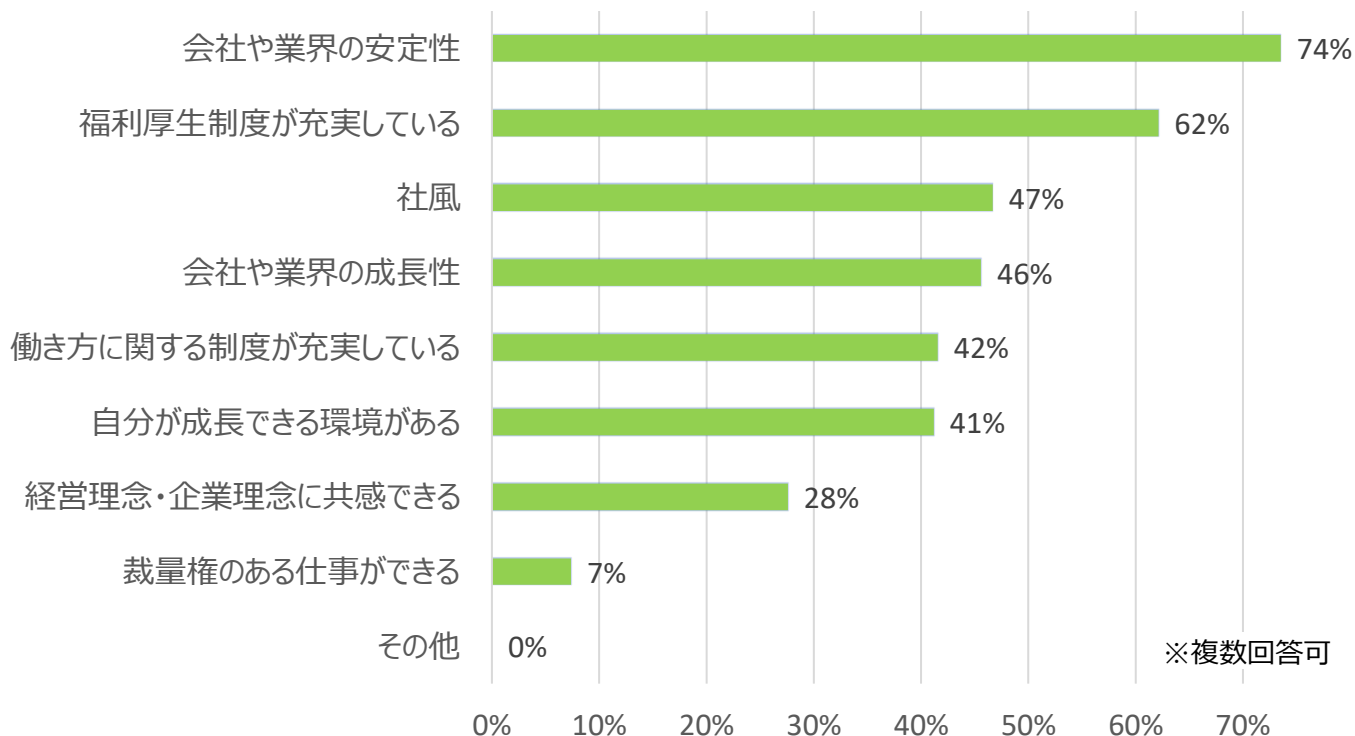
また、約5人に1人が【全国転勤可】と答えた。



2.4 企業選択のポイント

企業選択のポイントとして最も多かったのは【会社や業界の安定性】となった。

次いで【福利厚生制度が充実している】と回答した学生が多かった。



2.5 将来のキャリア

「新卒で入社する1社で働き続けたい」という回答が最も多く、全体の約6割となった。

「転職も視野に入れている」という回答は、31%であった。

